

電気加熱式くん煙器専用農薬

硫黄くん煙剤

三光 硫黄粒剤

ミニトマト・トマト・なす・いちご・メロン・きゅうり等の

うどんこ病防除に！

適用 拡大



ミニトマトが



2020年6月10日に適用拡大されました。

あつかい簡単！
省力防除！



三光硫黄粒剤 (硫黄くん煙剤)

〈成分〉硫黄…………… 99.85%
水分等…………… 0.15%
〈性状〉淡黄色細粒

★本剤は電気加熱式くん煙専用農薬です。電気加熱式くん煙以外の使用はできません。
ご使用の際は器械の使用方法を熟知の上、安全にご使用ください。

適用病害と使用方法

作物例	適用場所	適用害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	硫黄を含む農薬の総使用回数
いちご、メロン、きゅうり、かぼちゃ、とうがん、すいか、ピーマン、トマト、ミニトマト、なす、とうがらし類、食用ミニバラ、ばら	園芸用ガラス室、ビニールハウス、ビニールトンネル等	うどんこ病	6～16g/2000m ³ (高さ2m、床面積1000m ²)	—	専用の電気加熱式くん煙器でくん煙する	—
さく	密閉可能な場所	白さび病	10～16g/2000m ³ (高さ2m、床面積1000m ²)	—		

使用機器について

*電気加熱式くん煙器とは、硫黄溶解表面温度 130～170℃に設定可能な機器を意味します。
機器ではプラントドクター、新こなでん、スーパースモーク、うどんこ・ヤについて動作確認しております。

使用方法について

*10アールのハウスに、くん煙器メーカーの指定する台数のくん煙器を均等に配置し、薬剤容器に指定量(40～150g)の「硫黄粒剤」を充填し、作業後約3～8時間の夜間タイマー運転を行います。一般的にはこの時のくん煙量(硫黄揮散量)が袋ラベル記載の使用量「6～16g/2000m³」(高さ2m・床面積1000m²)に該当します。[注意] 機器により20%程度の個体差があります。
*薬剤指定量や作動時間については機器により異なりますので、電気加熱式くん煙器の使用説明書をよく読み、注意事項を守ってください。
なお、詳細については製品に添付されている「三光硫黄粒剤」のご使用にあたってをお読みの上で使用ください。

効果・葉害等の注意

- 防除しようとする室の戸、窓を開め室の内容積に応じて専用の電気加熱式くん煙器を配置する。
- 通常くん煙は夕方作業後に行い、翌朝ハウスを開放し、十分換気した後に入室する。
- 幼苗及び軟弱苗には使用しない。(葉害)
- ハウス内が30℃以上の高温の場合は使用しない。(葉害)
- 長時間使用すると、葉の硬化や果実の裂果が生じるので注意する(葉害)
- ホットプレート・電球等の他の加熱原は使用しない。硫黄溶解温度が所定以上になると、発火して有毒・有害なガスが発生するので十分注意する。(葉害)
- PO(ポリオレフィン)系フィルムに影響を与えるので注意する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意する。特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関連機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 使用の際は保護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後はうがいをする。
- くん煙中はハウス内に入らない。また、くん煙終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室する。

保管

- 火気をさけ、直射日光の当たらない低温で乾燥した場所に密封し、食品と区別して保管する。特に湿気を吸ったりすると物理的性状が劣化するので湿気には十分注意する。
 - 100kg以上保管する場合は、消防法(危険物第2類)の規則に適合した倉庫に保管する。
- ★空袋は圃場などに放置せず、適切に処理する。

警告

- 本剤に火をつけたり、本剤を火の中に投入すると有毒・有害なガスが発生するので注意する。

※ラベルをよく読む ※記載事項以外には使用しない ※小児の手の届くところには置かない

 **三光化学工業株式会社**

◆製品に関するお問い合わせは◆

営業部 TEL:0467-75-0939 までお願いいたします。

営業部 / 神奈川県高座郡寒川町一之宮7-10-1 TEL:0467-75-0939 〒253-0111